

入力画面説明

2013年1月

建物・気象データ入力画面

建物・気象データ入力画面

ファイル 入力 実行 修正・設定 バージョン

建物データ ①

建物名称

所在地

建物規模 延床面積(m²) 地上階数 地下階数 高さ(m)

諸条件 ブラインド開閉日射量(W/m²) 地物反射率(%)

計算履歴 ②

年月日 担当者

気象データ

計算地域設定 ③

都道府県	地域名
東京都	東京
北海道	小川内
青森県	青梅
秋田県	練馬
岩手県	八王子
宮城県	府中
山形県	東京
福島県	新木場
茨城県	大島
栃木県	新島
群馬県	三宅島
埼玉県	八丈島
東京都	父島
千葉県	
神奈川県	

ピーク計算用気象データ ④

冷房計算	エンタルピ(h)-気温基準	hの危険率2.0%
	円柱面日射量-気温基準	計算無し
	円柱南面日射量-気温基準	計算無し
	USER設定	計算無し
暖房計算	気温(t)-絶対湿度基準	tの危険率1.0%
	気温(t)-水平面全天日射量...	計算無し
	USER設定	計算無し

年間(月代表日)計算用気象データ

年間計算 ⑤

入力メニュー ⑥

建物気象データ入力説明(1/1)

位置	項目	内 容	備 考
①	[建物データ] 建物名称 所在地 延床面積 地上階数 地下階数 高さ ブラインド開閉日射量 地物反射率	建物名称を入力してください。 所在地を入力してください。 延床面積を入力してください。(半角数字) 地上階数を入力してください。(半角数字) 地下階数を入力してください。(半角数字) 建物高さを入力してください。(半角数字) ブラインド開閉の基準となる日射量を入力してください。 直達日射がある時に閉める場合は200W/m2程度 日射が地面等で反射して窓や壁にあたる割合 アスファルト8-10%、裸の地面10-20%、新雪70-95%	
②	[計算履歴] 年月日 担当者	年月日を入力してください。 担当者を入力してください。	・履歴は年月日+担当者 で表示されます。 ・履歴は削除不可です。
③	[気象データ] 計算地域設定 都道府県 地域名	都道府県名をマウスで指定し、選択ボタンを押してください。 地域名をマウスで指定し、選択ボタンを押してください。	・都道府県に属する地名 が表示されます。
④	[ピーク計算用気象データ] エンタルピー-気温基準 円柱面日射量-気温基準 円柱南面日射量-気温基準 USER設定 気温-絶対湿度基準 気温-水平面全天日射量基準 USER設定 気温-水平面全天日射量基準	「計算無し」、「hの危険率0.5%」、「hの危険率1.0%」、 「hの危険率2.0%」の中から選択してください。 「計算無し」、「計算する」の中から選択してください。 「計算無し」、「計算する」の中から選択してください。 「計算無し」、「計算する」の中から選択してください。 「計算無し」、「tの危険率0.5%」、「tの危険率1.0%」、 「tの危険率2.0%」の中から選択してください。 「計算無し」、「tの危険率0.5%」、「tの危険率1.0%」、 「tの危険率2.0%」の中から選択してください。 「計算無し」、「計算する」の中から選択してください。	・気象データについては マニュアルP31参照
⑤	[年間計算用気象データ] 年間計算	「計算無し」、「単純平均値」の中から選択してください。 単純平均値とは、月の各時刻の気象データを平均したデータ で月代表日の計算を行います。	
⑥	[入力メニュー] 方位・壁体入力 内部発熱スケジュール ピーク運転スケジュール 年間運転スケジュール 室データ入力	マウスクリックで、方位・壁体入力画面へ移行します。 マウスクリックで、内部発熱スケジュール画面へ移行します。 マウスクリックで、ピーク運転スケジュール画面へ移行します。 マウスクリックで、年間運転スケジュール画面へ移行します。 マウスクリックで、室データ入力画面へ移行します。	

方位・壁体データ入力画面

方位・壁体データ入力画面
標準

方位入力 ①

方位指標	傾斜角(度)	方位角(度)	X1(m)	X2(m)	X3(m)	X4(m)	X5(m)	Y1(m)	Y2(m)	Y3(m)	Y4(m)	Y5(m)
E01	90	-90										
S01	90	0										
W01	90	90										
N01	90	180										

決定
削

方位指標データ

A001 ②

A002

A003

A004

A005

採用↑

登録↓

削

方位指標データグループ

testt ③

標準データグループ

採用↑

登録↓

削

方位説明図

傾斜角

方位角 N 180°

垂直90度

水平 0度

底説明図

壁体データ ④

壁体指標 種別 新規 修正 北° 削除

No	材料名	λ	cp	厚mm
1	石こう板・ラスボード	0.17	1000	12
2	非密閉空気層	14.2	0	
3	グラスウール保温板(32K)	0.046	27	25
4	普通コンクリート	1.4	1900	150
5	タイル	1.3	2000	10
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				

挿

削

逆

決定

材料リスト

空気(静止)

水(静止) ⑦

氷

雪

銅

アルミニウム

銅

岩石(重畳)

岩石(軽畳)

土壌(粘土質)

土壌(砂質)

土壌(ローム質)

土壌(火山灰質)

砂利

層No 採用

入力済壁体指標

C01[天井]

F01[床]

OW01[外壁]

IW01[内壁]

⑧

壁体データ

bbb[外壁] ⑤

aaa[外壁]

採用↑

登録↓

削

壁体データグループ

aa ⑥

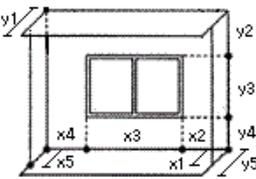
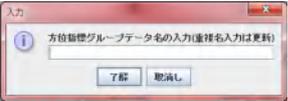
採用↑

登録↓

削

入力メニューに戻る

方位・壁体データ入力説明(1/3)

位置	項目	内容	備考
①	[方位入力] 方位指標 傾斜角 方位角 X1～X5(m) Y1～Y5(m) 「決定」ボタン 「削」ボタン	方位の定義をする入力項目です。 方位を識別する任意の文字を入力してください。 面の傾斜している角度です。屋根=0度、壁(垂直)=90度です。 面が向いている角度です。南向きの壁=0度、西向き=90度、北向き=180度、東向き=-90度(270度)、水平面=0度です。 右図に示します。 右図に示します。 このボタンを押すことにより、入力データがコンピュータに記憶されます。押し忘れると、入力データが取り消されますので注意してください。 マウスをクリックして行の色を変えてから、「削」ボタンを押してください、データが1行削除されます。	
②	方位指標データ 「登録」ボタン 「採用」ボタン 「削」ボタン	[方位入力]において、入力したデータを単体のデータとして、登録したり、以前登録したデータを利用することができます。 例えば、E01データの行をクリックし色を変えて、「登録」ボタンを押すと、方位指標データの窓にE01が登録されます。 他の物件でE01データを利用する時は、方位指標データの窓のE01をクリックして「採用」ボタンを押すと、方位入力の表にE01が追加されます。 マウスをクリックして行の色を変えてから、「削」ボタンを押してください、方位指標データが1行削除されます。	
③	方位指標データグループ 「登録」ボタン 「採用」ボタン 「削」ボタン	[方位入力]において、入力したデータをデータグループとして、登録したり、以前登録したデータを利用することができます。 例えば、「方位入力」のE01～N01をデータグループとして「登録ボタン」を押すことにより登録できます。 「登録ボタン」を押すと、右図が表示されますので、データグループ名を入力し「了解」ボタンにより、データグループの窓に登録されます。 他の物件でこのデータグループを利用する時は、データグループ名を指定して、「採用」ボタンを押してください。 但し、[方位入力]の空き行がデータ量より少ないと、採用が中止されます。 マウスをクリックして行の色を変えてから、「削」ボタンを押してください、方位指標データグループが1行削除されます。	 
④	[壁体データ] 壁体指標 種別	建物で使用している壁体を定義する入力項目です。 新規の場合は壁体を識別する任意の文字を入力。修正、コピー削除の場合は、▼をクリックして既入力の室指標を選択してください。 新規の場合は、種別を入力後に壁体指標を入力してください。 外壁、屋根、内壁、天井、床、外床から選択してください。 「新規」ボタンは、壁体種別を入力後に押してください。 「新規」-新規登録するか否か聞いてきます。登録する場合 [はい]をクリックしてください。 画面がクリアされデフォルト値が表示されます。 「修正」-既入力指標を選択すると、既入力データが表示されますので、データを修正してください。 「コピー」-コピー元の壁体指標を選択し、コピーボタンを押すと右図が表示されますのでコピー先の壁体指標(任意)を入力し、OKボタンを押してください。 「削除」-削除する壁体指標を選択し、削除ボタンを押すと右図が表示されますので[はい]を押してください。	←注意してください   

方位・壁体データ入力説明(2/3)

位置	項目	内 容	備 考
	<p><<<入力手順>>></p>	<p>[新規の場合]</p> <p>[修正の場合]</p>	<p>←注意してください</p> <p>・材料等の入力は内側(室内側)から順番に入力してください。</p> <p>λ:熱伝導率(W/mK) cp:容積比熱(J/LK)</p> <p>「挿」ボタン 「No」をクリックしてからボタンを押すと、その項目の前に空白行が挿入されます。</p> <p>「削」ボタン 「No」をクリックしてからボタンを押すと、その項目が削除されます。</p> <p>「逆」ボタン ボタンを押すと、項目の順番が逆様になります。天井・床等に利用すると便利です。</p> <p>「決定」ボタン ボタンを押す事により、メモリーに記憶されます。</p> <p>「層No」 どの層にデータを書込むか表示します。 Noを入力することにより層の指定もできます。</p>
⑤	<p>壁体データ 「登録」ボタン 「採用」ボタン</p> <p>「削」ボタン</p>	<p>[壁体データ]において、入力したデータを単体の壁体として、登録したり、以前登録したデータを利用することができます。例えば、入力済壁体指標の窓のC01をクリックし、「登録」ボタンを押すと、壁体データの窓に登録されます。他の物件でC01データを利用する時は、壁体データの窓のC01をクリックして「採用」ボタンを押すと、壁体指標の選択欄にC01が追加されます。マウスをクリックして行の色を変えてから、「削」ボタンを押してください、壁体データが1行削除されます。</p>	
⑥	<p>壁体データグループ 「登録」ボタン 「採用」ボタン</p> <p>「削」ボタン</p>	<p>[壁体データ]において、入力したデータをデータグループとして、登録したり、以前登録したデータを利用することができます。例えば、「壁体指標」の選択欄にある全ての指標をデータグループとして「登録ボタン」を押すことにより登録できます。「登録ボタン」を押すと、右図が表示されますので、データグループ名を入力し「了解」ボタンにより、データグループの窓に登録されます。他の物件でこのデータグループを利用する時は、データグループ名を指定して、「採用」ボタンを押してください。壁体指標の選択欄に追加されます。マウスをクリックして行の色を変えてから、「削」ボタンを押してください、方位指標データグループが1行削除されます。</p>	

方位・壁体データ入力説明(3/3)

位置	項目	内容	備考
⑦	材料リスト	<p>現在、プログラムに登録されている壁体材料名が表示されています。壁体材料の選択時に用います。 材料は、建物気象データ入力画面の上部にあるメニューバーの修正・設定→壁体材料から追加する事ができます。</p>	
⑧	入力済壁体指標	<p>入力されている壁体指標をよ表示しています。壁体データの登録時に使用します。</p>	

内部発熱スケジュール入力画面

内部発熱スケジュール

日間スケジュール 1

日間指標	時刻	(%)	時刻	(%)	時刻	(%)	時刻	(%)	時刻	(%)	時刻	(%)	時刻	(%)	時刻	(%)	時刻	(%)
DAY01	8:00	50	9:00	80	12:00	20	13:00	100	18:00	30	20:00							
DAY02	8:00	100	20:00															

決定

削

グラフ
描画

スケジュールデータ

C001
C002

2

採用↑

登録↓

削

スケジュールデータグループ

日間テストデータグループ

3

採用↑

登録↓

削

グラフ

週間スケジュール 4

週間指標	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日	年間計算
W01	DAY01	DAY01	DAY01	DAY01	DAY01	発熱なし	発熱なし	DAY01
W02	DAY02	DAY02	DAY02	DAY02	DAY02	発熱なし	発熱なし	DAY02

決定

削

グラフ
描画

スケジュールデータ

D001
D002

5

採用↑

登録↓

削

スケジュールデータグループ

週間テストデータグループ

6

採用↑

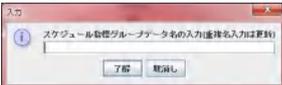
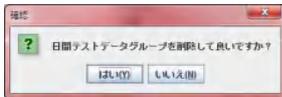
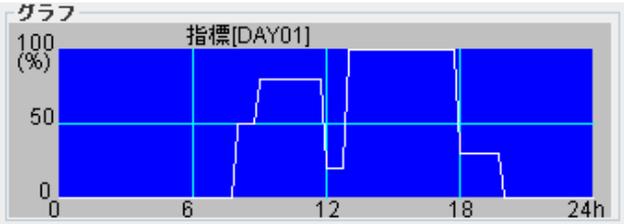
登録↓

削

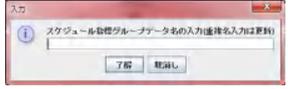
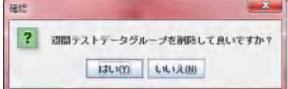
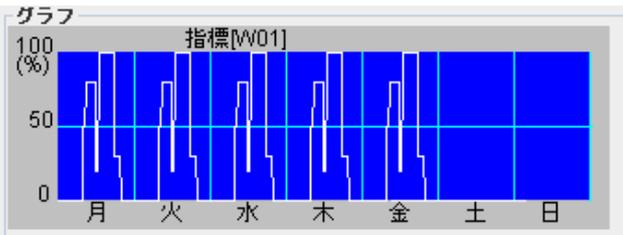
グラフ

入力メニューに戻る

内部発熱スケジュール入力説明(1/2)

位置	項目	内容	備考
①	[日間スケジュール] 日間指標 時刻・(%) 「決定」ボタン 「削」ボタン	<p>1日の内部発熱スケジュールを設定します。 指標を識別する任意の文字を入力してください。 何時から何時まで、室データで入力する発熱量の何%の発熱があるかを設定します。 例えば、室データの人体で 0.2人/m²と入力するとした場合 [8:00 50% 9:00 100% 12:00 20% 13:00 100% 18:00] とスケジュール設定した時は、室データ入力に%を掛けて</p> <p>8:00～ 9:00 0.1 人/m² 9:00～ 12:00 0.2 人/m² 12:00～ 13:00 0.04人/m² 13:00～ 18:00 0.2 人/m²</p> <p>のように、計算に反映されます。 なお、設定のない時間帯は0%になります。 このボタンを押すことにより、入力データがコンピュータに記憶されます。押し忘れると、入力データが取り消されますので注意してください。 マウスをクリックして行の色を変えてから、「削」ボタンを押してください、データが1行削除されます。</p>	<p>・ピーク運転及び、年間運転スケジュールで設定する内部発熱補正が左記値に、更に乗じられます。</p>
②	スケジュールデータ 「登録」ボタン 「採用」ボタン 「削」ボタン	<p>[日間スケジュール]において、入力したデータを単体のデータとして登録したり、以前登録したデータを利用することができます。 例えば、DAY01データの行をクリックし色を変えて、「登録」ボタンを押すと、スケジュールデータの窓にE01が登録されます。 他の物件でDAY01データを利用する時は、スケジュールデータの窓のDAY01をクリックして「採用」ボタンを押すと、日間スケジュールの表にDAY01が追加されます。 マウスをクリックして行の色を変えてから、「削」ボタンを押してください、スケジュールデータが1行削除されます。</p>	
③	スケジュールデータグループ 「登録」ボタン 「採用」ボタン 「削」ボタン 「グラフ描画」ボタン	<p>[日間スケジュール]において、入力したデータをデータグループとして登録したり、以前登録したデータを利用することができます。 例えば、「日間指標」のDAY01～DAY02をデータグループとして「登録ボタン」を押すことにより登録できます。 「登録ボタン」を押すと、右図が表示されますので、データグループ名を入力し「了解」ボタンにより、データグループの窓に登録されます。 他の物件でこのデータグループを利用する時は、データグループ名を指定して、「採用」ボタンを押してください。 マウスをクリックして行の色を変えてから、「削」ボタンを押してください、データグループが1行削除されます。</p> <p>日間スケジュールでグラフ表示したい指標をクリックして、行の色を変えてから「グラフ描画」ボタンを押すと、グラフが表示されます。データの確認に便利です。</p>	 
			

内部発熱スケジュール入力説明(2/2)

位置	項目	内 容	備 考
④	[週間スケジュール] 週間指標 月曜日～日曜日 年間計算	1週間の内部発熱スケジュールを設定します。 指標を識別する任意の文字を入力してください。 日間スケジュールで作成したスケジュールの日間指標及び発熱なしが候補として表示されますので、選択してください。 発熱なしは、休日等で1日中0%という設定です。 年間計算で用いるスケジュールです。他の曜日のスケジュールと同様に候補の中から選択してください。	
⑤	スケジュールデータ 「登録」ボタン 「採用」ボタン 「削」ボタン	[日間スケジュール]において、入力したデータを単体のデータとして登録したり、以前登録したデータを利用することができます。 例えば、DAY01データの行をクリックし色を変えて、「登録」ボタンを押すと、スケジュールデータの窓にE01が登録されます。 他の物件でDAY01データを利用する時は、スケジュールデータ窓のDAY01をクリックして「採用」ボタンを押すと、日間スケジュールの表にDAY01が追加されます。 マウスをクリックして行の色を変えてから、「削」ボタンを押してください、スケジュールデータが1行削除されます。	
⑥	スケジュールデータグループ 「登録」ボタン 「採用」ボタン 「削」ボタン 「グラフ描画」ボタン	[週間スケジュール]において、入力したデータをデータグループとして登録したり、以前登録したデータを利用することができます。 例えば、「週間指標」をデータグループとして「登録ボタン」を押すことにより登録できます。 「登録ボタン」を押すと、右図が表示されますので、データグループ名を入力し「了解」ボタンにより、データグループの窓に登録されます。 他の物件でこのデータグループを利用する時は、データグループ名を指定して、「採用」ボタンを押してください。 マウスをクリックして行の色を変えてから、「削」ボタンを押してください、データグループが1行削除されます。 週間スケジュールでグラフ表示したい指標をクリックして、行の色を変えてから「グラフ描画」ボタンを押すと、グラフが表示されます。データの確認に便利です。	  <p>グラフの一部が後から入力したデータと重なって消える事がありますが、ボタンを押すと再表示されます。</p>
		<p>グラフ</p> 	

ピーク運転スケジュール入力画面

ピーク計算-日運転スケジュール

ピーク計算-日運転スケジュール指標 1 PEAK_S 新規 修正 削除

項目	室内設定 D.B.(°C)	室内設定 R.H.(%)	内部発熱 補正(%)	運転開始時刻 ①(XX:XX)	予熱終了時刻 ②(XX:XX)	運転終了時刻 ③(XX:XX)	外気導入開始 ④(XX:XX)	外気導入終了 ⑤(XX:XX)	運転開始時刻 ⑥(XX:XX)	予熱終了時刻 ⑦(XX:XX)
冷房計算	26	50	100	8:00	9:00	20:00	9:00	18:00		
暖房計算	22	40	30	7:30	9:00	20:00	9:00	18:00		

決定

スケジュールデータ スケジュールデータグループ グラフ

aaa
bbb

②

採用↑
登録↓
削

test
ピーク日スケジュール

③

採用↑
登録↓
削

グラフ
描画

ピーク計算-週運転スケジュール

週間指標	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
PW1	PEAK_S	PEAK_S	PEAK_S	PEAK_S	PEAK_S	設定なし	設定なし
PW2	設定なし	設定なし	設定なし	設定なし	設定なし	設定なし	設定なし

決定
削

スケジュールデータ スケジュールデータグループ グラフ

F001
F002

⑤

採用↑
登録↓
削

ピーク週スケジュール

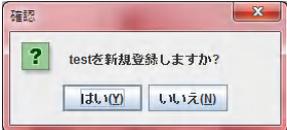
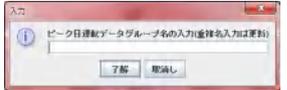
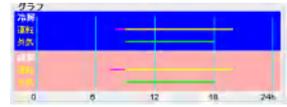
⑥

採用↑
登録↓
削

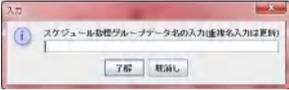
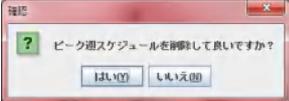
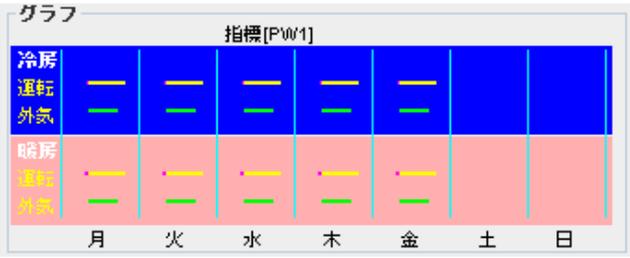
グラフ
描画

入力メニューに戻る

ピーク運転スケジュール入力説明(1/2)

位置	項目	内 容	備 考
①	<p>[ピーク計算－ 日運転スケジュール] 日運転スケジュール指標</p> <p>室内設定D.B.(°C) 室内設定R.H.(%) 内部発熱補正</p> <p>運転開始時刻 予熱終了時刻</p> <p>運転終了時刻 外気導入開始 外気導入終了 「決定」ボタン</p>	<p>ピーク計算の1日の運転スケジュールを設定します。</p> <p>新規の場合は識別する任意の文字を入力。修正、削除の場合は、▼をクリックして既入力の指標を選択してください。「新規」-新規登録するか否か聞いてきます。登録する場合[はい]をクリックしてください。</p> <p>画面がクリアされデフォルト値が表示されます。</p> <p>「修正」-既入力指標を選択すると、既入力データが表示されますので、データを修正してください。</p> <p>「削除」-削除する指標を選択し、削除ボタンを押すと右図が表示されますので[はい]を押してください。</p> <p>室内設定温度条件を入力します。</p> <p>室内設定湿度条件を入力します。</p> <p>室データで設定した内部発熱に掛けられる補正值です。計算に用いる発熱は、この値に更に内部発熱のスケジュールが掛けられます。</p> <p>空調機の運転を開始する時刻です。</p> <p>予熱を終了する時刻です。始業時刻に設定温度になっているためには始業時刻を指定してください。</p> <p>運転開始時刻～予熱終了時刻までは、顕熱除去熱量一定で計算されます。</p> <p>空調機の運転を終了する時刻です。</p> <p>外気取入れを開始する時刻です。</p> <p>外気取入れを終了する時刻です。</p> <p>このボタンを押すことにより、入力データがコンピュータに記憶されます。押し忘れると、入力データが取り消されますので注意してください。</p>	<p></p> <p></p> <p>・1日に3回、空調の運転開始、終了が設定できません。</p>
②	<p>スケジュールデータ 「登録」ボタン 「採用」ボタン</p> <p>「削」ボタン</p>	<p>[ピーク計算日運転スケジュール]において、入力したデータを単体データとして登録したり、以前登録したデータを利用することができます。</p> <p>例えば、登録したいデータの指標を表示させて、「登録」ボタンを押すと、スケジュールデータの窓にその指標が登録されます。他の物件でこのデータを利用する時は、スケジュールデータの窓の指標をクリックして「採用」ボタンを押すと、日運転スケジュール指標の選択欄に追加されます。</p> <p>マウスをクリックして行の色を変えてから、「削」ボタンを押してください、スケジュールデータが1行削除されます。</p>	
③	<p>スケジュールデータグループ 「登録」ボタン 「採用」ボタン</p> <p>「削」ボタン</p> <p>「グラフ描画」ボタン</p>	<p>[ピーク計算日運転スケジュール]において、入力したデータをデータグループとして登録したり、以前登録したデータを利用することができます。</p> <p>例えば、「日運転スケジュール指標」の選択欄にある全ての指標をデータグループとして「登録ボタン」を押すことにより登録できます。「登録ボタン」を押すと、右図が表示されますので、データグループ名を入力し「了解」ボタンにより、データグループの窓に登録されます。</p> <p>他の物件でこのデータグループを利用する時は、データグループ名を指定して「採用」ボタンを押してください。マウスをクリックして行の色を変えてから、「削」ボタンを押してください、データグループが1行削除されます。</p> <p>日運転スケジュールでグラフ表示したい指標を選択して、から「グラフ描画」ボタンを押すと、グラフが表示されます。データの確認に便利です。</p>	<p></p> <p></p> <p></p>

ピーク運転スケジュール入力説明(2/2)

位置	項目	内 容	備 考
④	[ピーク計算－ 週運転スケジュール] 週間指標 月曜日～日曜日 「決定」ボタン	ピーク計算の1週間の運転スケジュールを設定します。 指標を識別する任意の文字を入力してください。 日運転スケジュールで作成したスケジュール指標及び設定なしが候補として表示されますので、選択してください。 設定なしは、休日等で1日中空調をしない設定です。 このボタンを押すことにより、入力データがコンピュータに記憶されます。押し忘れると、入力データが取り消されますので注意してください。	
⑤	スケジュールデータ 「登録」ボタン 「採用」ボタン 「削」ボタン	[週運転スケジュール]において、入力したデータを単体データとして登録したり、以前登録したデータを利用することができます。 例えば、PW1データの行をクリックし色を変えて、「登録」ボタンを押すと、スケジュールデータの窓にPW1が登録されます。 他の物件でPW1データを利用する時は、スケジュールデータ窓のPW1をクリックして「採用」ボタンを押すと、週運転スケジュールの表にPW1が追加されます。 マウスをクリックして行の色を変えてから、「削」ボタンを押してください、スケジュールデータが1行削除されます。	
⑥	スケジュールデータグループ 「登録」ボタン 「採用」ボタン 「削」ボタン 「グラフ描画」ボタン	[週間スケジュール]において、入力したデータをデータグループとして登録したり、以前登録したデータを利用することができます。 例えば、「週間指標」全てをデータグループとして「登録ボタン」を押すことにより登録できます。 「登録ボタン」を押すと、右図が表示されますので、データグループ名を入力し「了解」ボタンにより、データグループの窓に登録されます。 他の物件でこのデータグループを利用する時は、データグループ名を指定して、「採用」ボタンを押してください。 マウスをクリックして行の色を変えてから、「削」ボタンを押してください、データグループが1行削除されます。 週運転スケジュールでグラフ表示したい指標をクリックして、行の色を変えてから「グラフ描画」ボタンを押すと、グラフが表示されます。データの確認に便利です。	 
		<p>グラフ</p> 	

年間計算運転スケジュール入力画面

年間計算スケジュール

①
YS01
新規
修正
削除

項目	室内設定 D.B.(℃)	室内設定 R.H.(%)	内部発熱 補正(%)	運転開始時刻 Ⓢ(XX:XX)	予熱終了時刻 Ⓢ(XX:XX)	運転終了時刻 Ⓢ(XX:XX)	外気導入開始 Ⓢ(XX:XX)	外気導入終了 Ⓢ(XX:XX)	運転開始時刻 Ⓢ(XX:XX)	予熱終了時刻 Ⓢ(XX:XX)
夏期	26	50	100	8:00	9:00	18:00	9:00	18:00		
冬期	22	40	30	7:30	9:00	18:00	9:00	18:00		
中間期	24	50	70	8:00	9:00	18:00	9:00	18:00		

各月計算スケジュール

1月	2月	②	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
冬期	冬期	冬期	中間期	中間期	夏期	夏期	夏期	夏期	中間期	中間期	冬期

スケジュールデータ

G001
採用↑

③
登録↓

削

スケジュールデータグループ

年間データグループ
採用↑

④
登録↓

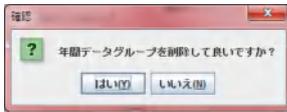
削

期別グラフ

月別グラフ

入力メニューに戻る

年間計算スケジュール入力説明(1/1)

位置	項目	内 容	備 考
①	[年間計算スケジュール] 期別計算スケジュール指標 室内設定D.B.(°C) 室内設定R.H.(%) 内部発熱補正 運転開始時刻 予熱終了時刻 運転終了時刻 外気導入開始 外気導入終了 「決定」ボタン	<p>期別(夏期、冬期、中間期)の運転スケジュールを設定します。新規の場合は識別する任意の文字を入力。修正、削除の場合は、▼をクリックして既入力の指標を選択してください。「新規」-新規登録するか否か聞いてきます。登録する場合[はい]をクリックしてください。</p> <p>画面がクリアされデフォルト値が表示されます。</p> <p>「修正」-既入力指標を選択すると、既入力データが表示されますので、データを修正してください。</p> <p>「削除」-削除する指標を選択し、削除ボタンを押すと右図が表示されますので[はい]を押してください。</p> <p>室内設定温度条件を入力します。</p> <p>室内設定湿度条件を入力します。</p> <p>室データで設定した内部発熱に掛けられる補正值です。計算に用いる発熱は、この値に更に内部発熱のスケジュールが掛けられます。</p> <p>空調機の運転を開始する時刻です。</p> <p>予熱を終了する時刻です。始業時刻に設定温度になっているためには始業時刻を指定してください。</p> <p>運転開始時刻～予熱終了時刻までは、顕熱除去熱量一定で計算されます。</p> <p>空調機の運転を終了する時刻です。</p> <p>外気取入れを開始する時刻です。</p> <p>外気取入れを終了する時刻です。</p> <p>このボタンを押すことにより、入力データがコンピュータに記憶されます。押し忘れると、入力データが取り消されますので注意してください。</p>	
②	各月計算スケジュール	各月が夏期、冬期、中間期、設定なしに属しているか設定します。	
③	スケジュールデータ 「登録」ボタン 「採用」ボタン 「削」ボタン	<p>[年間計算スケジュール]において、入力したデータを単体データとして登録したり、以前登録したデータを利用することができません。</p> <p>例えば、登録したいデータの指標を表示させて、「登録」ボタンを押すと、スケジュールデータの窓にその指標が登録されます。</p> <p>他の物件でこのデータを利用する時は、スケジュールデータの窓の指標をクリックして「採用」ボタンを押すと、年間計算スケジュール指標の選択欄に追加されます。</p> <p>マウスをクリックして行の色を変えてから、「削」ボタンを押してください、スケジュールデータが1行削除されます。</p>	
④	スケジュールデータグループ 「登録」ボタン 「採用」ボタン 「削」ボタン 「グラフ描画」ボタン	<p>[年間計算スケジュール]において、入力したデータをデータグループとして登録したり、以前登録したデータを利用することができます。</p> <p>例えば、「年間計算スケジュール指標」の選択欄にある全ての指標をデータグループとして「登録ボタン」を押すことにより登録できます。</p> <p>「登録ボタン」を押すと、右図が表示されますので、データグループ名を入力し「了解」ボタンにより、データグループに登録されます。</p> <p>他の物件でこのデータグループを利用する時は、データグループ名を指定して、「採用」ボタンを押してください。</p> <p>マウスをクリックして行の色を変えてから、「削」ボタンを押してください、データグループが1行削除されます。</p> <p>年間計算スケジュールでグラフ表示したい指標を選択してから「グラフ描画」ボタンを押すと、グラフが表示されます。データの確認に便利です。</p>	 

室データ入力画面

室入力画面
閉

室基本データ

室指標 **事務室SE** 新規 修正 コピー 削除

室名称 基準階事務室SE

室面積 76.6 (m²) 天井高 2.7 (m) 地上高 0 (m) ヒート運転 PW1

外気量 25 (m³/h人) + 0 (m³/h) 年間運転 YS01

外壁データ

外壁指標	外壁名	方位指標	面積(m ²)	日吸率(0-1)	放射率(0-1)
OW01[外壁]	E01		10.1	0.8	0.9
OW01[外壁]	S01		19.8	0.8	0.9
				0.8	0.9
				0.8	0.9

内壁データ

内壁指標	内壁名	面積(m ²)	隣室温度	隣室指標[△]	壁順序
C01[天井]		76.6	同温度		
F01[床]		76.6	同温度		
IW01[内壁]		16.9	同温度		
IW01[内壁]		33	隣室指標	廊下	

窓データ

窓部材	窓名	方位指標	面積(m ²)	ブラインド	放射率(0-1)
139熱反ク...	E01		6.8	明色	0.9
139熱反ク...	S01		13.2	明色	0.9
					0.9
					0.9

隙間風データ

計算法	識別名	方位指標	スケジュール	隙間長・回数	サッシュ定数
換気回数法				0.2	

内部発熱データ

照明

スケジュール	識別名	照明種別	照明密度(W/m ²)	+ワット数(W)
W01		埋込蛍光灯	20	
			20	

人体

スケジュール	識別名	作業強度	入密度(人/m ²)	+人数(人)
W01		事務所・机	0.2	

コンセント

スケジュール	識別名	コンセント種別	密度(W/m ²)	+ワット数(W)
W01		事務機器	20	

機器

スケジュール	識別名	発熱種別	顕熱負荷(W)	潜熱負荷(W)

窓リスト

分類 単板ガラス

- 100: 透明フロートガラス3mm
- 101: 透明フロートガラス5mm
- 102: 透明フロートガラス6mm
- 103: 透明フロートガラス8mm
- 104: 透明フロートガラス10mm
- 105: 透明フロートガラス12mm
- 106: 透明フロートガラス15mm
- 107: 透明フロートガラス19mm
- 108: 透明網入りガラス6.8mm
- 109: 透明網入りガラス10mm
- 110: 熱吸ブロンズ (淡色) 6mm
- 111: 熱吸ブロンズ (淡色) 8mm
- 112: 熱吸ブロンズ (淡色) 10mm
- 113: 熱吸ブロンズ (淡色) 12mm
- 114: 熱吸ブロンズ (淡色) 15mm

室指標リスト

- 事務室SE
- 事務室SW
- 会議室
- 廊下

室間換気データ

室指標	スケジュール	流量(m ³ /h)

注) 流量: 流入のみ入力

熱容量データ

家具等熱容量 40.0 (kJ/m²K)

具形材等

具形材名	長さ(m)

メニューに戻る
次室入力・修正

室データの入力説明(1/3)

位置	項目	内 容	備 考
①	[室基本データ] 室指標	<p>新規の場合は室を識別する任意の文字を入力、修正、コピー、削除の場合は、▼をクリックして既入力の室指標を選択してください。 「新規」ボタンは、室指標を入力後に押してください。</p> <p>「新規」-新規登録するか否か聞いてきます。登録する場合 [はい] をクリックしてください。 画面がクリアされデフォルト値が表示されます。</p> <p>「修正」-既入力指標を選択すると、既入力データが表示されますので、データを修正してください。</p> <p>「コピー」-コピー元の室指標を選択し、コピーボタンを押すと右図が表示されますのでコピー先の室指標(任意)を入力し、OKボタンを押してください。</p> <p>「削除」-削除する室指標を選択し、削除ボタンを押すと右図が表示されますので [はい] を押してください。</p> <p>室名称 室面積 天井高 地上高 ピーク運転 年間運転 外気量</p> <p>室名称を入力してください。 室面積を入力してください。(半角数字) 天井高を入力してください。(半角数字) 室の地上高を入力してください。(半角数字) ピーク運転スケジュール画面のピーク計算-週運転スケジュールで入力した週間指標が表示されますので、選択してください。 年間運転スケジュール画面で入力したの期別計算スケジュール指標が表示されますので、選択してください。 年間計算を行わない場合は無入力でもかまいません。 1人当たりの外気量(m³/h人)及び外気量(m³/h)を入力してください。外気量は、 1人当たりの外気量 × 人数 + 外気量で計算されます。</p>	   <p>・室入力は、ピーク計算 運転スケジュール及び 年間運転スケジュール 入力後に行ってください。</p>
②	[外壁データ] 外壁指標 外壁名 方位指標 面積 日吸率(0-1) 放射率(0-1) 「削」ボタン	<p>マウスをクリックすると、方位・壁体入力画面で入力した外壁、屋根、外床の指標が表示されますので、選択してください。</p> <p>外壁を識別する任意の名称です。未入力でもかまいません。</p> <p>マウスをクリックすると、方位・壁体入力画面で入力した方位指標が表示されますので、選択してください。</p> <p>図面から拾った外壁の面積を入力してください。</p> <p>外壁の日射吸収率を0~1の範囲で入力してください。 色や素材により、通常は0.7-0.9</p> <p>外壁の放射率を0~1の範囲で入力してください。 色や素材により、通常は0.85-0.95</p> <p>マウスをクリックして行の色を変えてから、「削」ボタンを押してください、データが1行削除されます。</p>	<p>関連:方位・壁体入力画面</p> <p>関連:方位・壁体入力画面</p> <p>・他項目の「削」ボタンも同様</p>
③	[内壁データ] 内壁指標 内壁名 面積 隣室温度 隣室指標[X]	<p>マウスをクリックすると、方位・壁体入力画面で入力した内壁、天井、床の指標が表示されますので、選択してください。</p> <p>内壁を識別する任意の名称です。未入力でもかまいません。</p> <p>図面から拾った内壁の面積を入力してください。</p> <p>隣室指標・・・隣室温度を隣室指標で指定します。 隣室指標は隣室指標[X]欄に入力してください。 同温度・・・・隣室が同じ室温の場合指定します 外気率[x]%・・・外気率を30%に設定した場合は隣室温度が (室温*0.7+外気温度*0.3)になります。 外気率は隣室指標[X]欄に入力します。 X℃一定・・・隣室温度が一定温度の場合に指定します。 隣室温度は隣室指標[X]欄に入力します。 隣室温度で指定したものの副次的入力を行います。</p>	<p>関連:方位・壁体入力画面</p>

室データの入力説明(2/3)

位置	項目	内 容	備 考
④	壁順序	壁の構造が非対象の場合、計算対象室の内側から壁の部材を入力した場合が正順序、その反対が逆順序。 接地床・接地壁は、「地中床・壁」を選択してください。	無入力では正順序 隣室温度の入力必要
	[窓データ] 窓部材	窓部材にマウスでカーソルを移動してから、画面右下の窓リストにある窓をクリックしますと、窓部材の欄をクリックした窓が表示されます。	・窓リストは分類を指定することで、単板ガラス、複層ガラス等のリストが表示されます。 関連:方位・壁体入力画面
	窓名 方位指標	窓を識別する任意の名称です。未入力でもかまいません。 マウスをクリックすると、方位・壁体入力画面で入力した方位指標が表示されますので、選択してください。	
	ブラインド 放射率(0-1)	ブラインドは無し、明色、中間色、暗色から選択してください。 窓の放射率を0~1の範囲で入力してください。 ガラスの放射率は、通常は0.9程度。	
⑤	[隙間風データ] 計算法 識別名 方位指標	計算法は換気回数法かクラック法から選択してください。 識別する任意の名称です。未入力でもかまいません。 マウスをクリックすると、方位・壁体入力画面で入力した方位指標が表示されますので、選択してください。	
⑥	スケジュール 隙間長・回数	内部発熱スケジュールの週間指標から選択してください。 クラック法の場合は隙間長を、換気回数法の場合は換気回数を入力してください。	関連:内部発熱スケジュール画面 隙間長[m]
	サッシュ定数	クラック法の場合に入力してください。 引き違いサッシュの場合は3.24程度	
⑥	[内部発熱データ] 照明 スケジュール 識別名 照明種別	内部発熱スケジュールの週間指標から選択してください。 識別する任意の名称です。未入力でもかまいません。 埋込蛍光灯、直付蛍光灯、吊下蛍光灯、埋込白熱灯、直付白熱灯、吊下白熱灯から選択してください。	関連:内部発熱スケジュール画面
	照明密度(W/m ²) ワット数(W)	照明密度を入力してください。 照明密度の他に照明があればW数を入力してください。 照明(W)=照明密度×面積+ワット数 で計算されます。	
	人体 スケジュール 識別名 作業強度	内部発熱スケジュールの週間指標から選択してください。 識別する任意の名称です。未入力でもかまいません。 劇場、学校、事務所・ホテル、銀行、レストラン、工場軽作業、ダンスホール、工場重作業、ホーリング場から選択してください。	関連:内部発熱スケジュール画面
	人密度(人/m ²) 人数(人)	人員密度を入力してください。 人員密度の他に在室人員があれば人数を入力してください。 人数(人)=人密度×面積+人数 で計算されます。	
⑥	コンセント スケジュール 識別名 コンセント種別	内部発熱スケジュールの週間指標から選択してください。 識別する任意の名称です。未入力でもかまいません。 事務機器、高温(送風)から選択してください。 高温(送風)とは、発熱が高温で送風機で排熱している機器	関連:内部発熱スケジュール画面
	密度(W/m ²) ワット数(W)	人員密度を入力してください。 コンセント密度の他にコンセントがあればW数を入力してください。 コンセント(W)=密度×面積+ワット数 で計算されます。	
	機器 スケジュール 識別名 発熱種別 顕熱負荷(W) 潜熱負荷(W)	内部発熱スケジュールの週間指標から選択してください。 識別する任意の名称です。未入力でもかまいません。 自然対流、強制対流(送風機で排熱)から選択してください。 機器の顕熱負荷(W)を入力してください。 機器の潜熱負荷(W)を入力してください。	関連:内部発熱スケジュール画面 ・発熱の大きい機器及び潜熱発熱のある機器は機器発熱で入力してください。

室データの入力説明(3/3)

位置	項目	内 容	備 考
⑦	[室間換気データ] 室指標 スケジュール 流量(m ³ /h)	流出元の室指標を選択してください。 内部発熱スケジュールの週間指標から選択してください。 無入力の場合は、運転開始から終了までとして計算されます。 流入量を入力してください。	・室内に他の室の空気が流入してくる場合に入力します。例題の廊下に適用。
⑧	[熱容量データ] 家具等熱容量 異形材名 長さ(m)	家具等の熱容量を入力してください。 梁・柱の断面の大きさが表示されますので、選択してください。 異形材の長さを入力してください。	・デフォルト値=40kJ/m ² K
⑨	窓リスト	窓部材を選択する時に使用する。 窓リストは分類を指定することで、単板ガラス、複層ガラス等のリストが表示されます。	
⑩	室指標リスト	入力された室指標が表示されます。	

CSVファイル出力内容の説明

NO	表示項目	単位	備考
1	曜日	[-]	0:月曜・・・6:日曜
2	時間	[x15分]	
3	外気温度	[°C]	
4	外気湿度	[g/kg]	
5	直達日射	[W/m2]	
6	天空日射	[W/m2]	
7	室乾球温度	[°C]	
8	室絶対湿度	[g/kg]	
9	室顕熱負荷	[W]	室内に流入する顕熱量+発生顕熱量(24時間運転の場合の負荷、間欠運転時の負荷とは異なる)
10	室顕熱蓄熱	[W]	主に、躯体等から吸熱応答により放熱される熱量
11	室顕熱除去	[W]	間欠運転時に室内を設定温度にするために必要な顕熱除去量[非空調時=0:空調時(予熱除く)=No9+No10]
12	室潜熱負荷	[W]	室内に流入する潜熱量+発生潜熱量(24時間運転の場合の負荷、間欠運転時の負荷とは異なる)
13	室潜熱蓄熱	[Wh]	主に、室内湿度の上昇分
14	室潜熱除去	[W]	間欠運転時に室内を設定湿度にするために必要な潜熱除去量[非空調時=0:空調時(予熱除く)=No13+No14]
15	外顕熱負荷	[W]	取入外気顕熱負荷
16	外潜熱負荷	[W]	取入外気潜熱負荷
17	外壁対流	[W]	対流で熱が伝わり即時に負荷になる分
18	外壁放射	[W]	放射で熱が伝わり時間遅れで負荷になる分
19	内壁対流	[W]	対流で熱が伝わり即時に負荷になる分
20	内壁放射	[W]	放射で熱が伝わり時間遅れで負荷になる分
21	窓対流	[W]	対流で熱が伝わり即時に負荷になる分
22	窓放射	[W]	放射で熱が伝わり時間遅れで負荷になる分
23	隙間対流	[W]	隙間風の顕熱負荷
24	隙間潜熱	[W]	隙間風の潜熱負荷
25	照明対流	[W]	対流で熱が伝わり即時に負荷になる分
26	照明放射	[W]	放射で熱が伝わり時間遅れで負荷になる分
27	コン対流	[W]	対流で熱が伝わり即時に負荷になる分
28	コン放射	[W]	放射で熱が伝わり時間遅れで負荷になる分
29	機器対流	[W]	対流で熱が伝わり即時に負荷になる分
30	機器放射	[W]	放射で熱が伝わり時間遅れで負荷になる分
31	機器潜熱	[W]	機器潜熱負荷
32	人体対流	[W]	対流で熱が伝わり即時に負荷になる分
33	人体放射	[W]	放射で熱が伝わり時間遅れで負荷になる分
34	人体潜熱	[W]	人体潜熱負荷
35	換気対流	[W]	換気の顕熱負荷
36	換気潜熱	[W]	換気の潜熱負荷
37	放射還流分	[W]	放射の熱が室内に還流し負荷になる分
38	室内全熱負荷	[W]	No11+No14
39	室内+外気全熱負	[W]	No11+No14+No15+No16